

生命医科学研究科

医工学・医情報学専攻博士課程（前期課程） アドミッション・ポリシー

I. 医工学・医情報学専攻博士課程（前期課程）アドミッション・ポリシー

医工学・医情報学専攻博士課程（前期課程）は、生命科学を中心にした医工学ならびに医情報学の知識や技術について、生体情報の正確な計測と生体機能の工学的具現化に関する研究をとおして、工学と医学を基盤にした総合的な研究能力を身に付けて、医療技術産業のみならず幅広い産業分野でその基幹を支えて活躍できる中核的技術者を養成することを目的としています。そのために、次のような能力や情熱を持つ学生を求めています。

II. 医工学・医情報学専攻博士課程（前期課程）の求める学生像

1. 医工学ならびに医科学の先端研究に関する専門的知識や技術を身に付け、その分野における課題を解決することで社会に貢献することを目指す学生。
2. 医工学ならびに医科学の先端研究に関する分野で博士課程（後期課程）に進学し、次世代を先導する技術者、あるいは国際的に高く評価される研究者を目指す学生。

III. 医工学・医情報学専攻博士課程（前期課程）の入学までに身につけてほしいこと

1. 医工学コースでは、専門基礎科目としての「数学（代数学、微分積分学）」と「力学」に関する知識を身に付けるとともに、専門応用科目としての「制御工学」「材料力学」に関する知識を有していること。
2. 医情報学コースでは、専門基礎科目としての「数学（微分積分学、線形代数学、フーリエ解析）」、「電気回路」、「プログラミング」に関する知識を身に付けるとともに、専門分野として、「デジタル信号処理」、「情報処理」、「知覚機構」、「生物情報・生化学、生命物理科学」の中から少なくとも 2 分野に関する知識を有していること。
3. 両コースを通して、自らの専門分野における課題を解決し、他者に伝える方法論を経験していること。
4. 両コースを通して、自らの専門分野に関する英語論文を理解でき、英語によるコミュニケーションに取り組むことができること。

生命医科学研究科

医工学・医情報学専攻博士課程（後期課程） アドミッション・ポリシー

I. 医工学・医情報学専攻博士課程（後期課程）アドミッション・ポリシー

医工学・医情報学専攻 博士課程（後期課程）では、生命科学を中心にした医工学ならびに医情報学の知識や技術について、関連する諸研究への能動的な参画をとおして、知識と技術を質的量的ともに深め、工学技術を的確に医療技術へと展開できる能力を身に付けて、基幹産業分野で次世代を先導する技術者として、あるいは大学や各種研究機関において、わが国の高度医療技術研究を先導し、国際的に高く評価される研究者を養成することを目的としています。そのために、次のような能力や意欲を持つ学生を求めています。

II. 医工学・医情報学専攻博士課程（後期課程）の求める学生像

1. 医工学ならびに医情報学の先端研究に関連する先進的な諸分野に関する知識と技術の深化をすすめ、それらを最先端工学に応用することを目指す学生。
2. 医工学ならびに医情報学の先端分野で、独創的な研究を遂行し、その成果を社会に還元できる研究者を目指す学生。

III. 医工学・医情報学専攻博士課程（後期課程）の入学までに身につけてほしいこと

1. 自ら対象とする分野における専門知識と技術を習得し、それを駆使して問題解決に対する解法を提案できること。
2. 自ら対象とする分野における専門知識と技術を用いて、問題解決の道筋とその有用性を他者に伝えることができること。
3. 専門分野において、英語による情報収集、プレゼンテーションに対して前向きに取り組むことができること。